

令和8年度 小学校「家庭」授業づくり研修 実施要項
－安全に取り組める調理実習－

1 目的 小学校家庭科における実験・実習を効果的かつ安全に行うための準備及び指導、実験・実習を含んだ題材の設定について理解を深めるとともに、実習や演習等を通して基礎的な調理技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。

2 対象 小学校、義務教育学校、支援学校小学部の教員

募集人数 20名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月31日(金) 10:10~13:00	アレルギー食材を避けた献立・実習の指導 －調理実習－ －実験・実習の題材設定の工夫－ 〔講義・実習〕	大阪ガスネットワーク株式会社 職員 大阪府教育センター 指導主事等
2	7月31日(金) 14:00~17:00	施設と設備の安全管理と学習環境の整備 〔講義・演習・協議〕	大阪ガスネットワーク株式会社 職員 大阪府教育センター 指導主事等

※第1回と第2回は、同日開催になります。

※**太字の時間帯**は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 大阪ガス hu+g MUSEUM (大阪市西区千代崎3丁目2番59号)

Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「ドーム前千代崎」駅下車、南へ約200m
 阪神なんば線「ドーム前」駅下車、南へ約200m
 JR大阪環状線「大正」駅下車、北へ約600m

5 その他 (1) 第1回の受付は10:00から。
 (2) hu+g MUSEUM 2階入口から入館すること
 (3) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 (4) 研修会場に、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 (5) (受講決定後～当日) 事前に準備しておく事項があるので、Plantを必ず確認すること。

6 担当室 小中学校教育推進室

一括募集2

令和8年度 小学校「家庭」授業づくり研修 シラバス
 ー安全に取り組める調理実習ー

3472

1 目的

小学校家庭科における実験・実習を効果的かつ安全に行うための準備及び指導、実験・実習を含んだ題材の設定について理解を深めるとともに、実習や演習等を通して基礎的な調理技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	アレルギー食材を避けた献立・実習の指導 ー調理実習ー ー実験・実習の題材設定の工夫ー	調理に係る基礎的な知識や技能を身に付け、目的に応じた調理実習を円滑に進めるための工夫について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 講義を通して目的に応じた実験・実習を行うために必要な題材設定や様々な工夫について学ぶ。 調理実習を通してアレルギー食材を避けた献立・実習の指導について学ぶ。 	準備物 <ul style="list-style-type: none"> エプロン 三角巾 タオル
2	施設・設備の安全管理と学習環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 調理実習を安全かつ効果的に進めるための施設・設備の管理について理解する。 家庭科における主体的・対話的で深い学びについて見通しを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義や演習を通して家庭科室（調理実習室）において、安全に配慮して実験・実習を進めるための工夫について学ぶ。 協議を通して配慮が必要な場合の対応について情報交換を行う。 指導計画を用いた協議を通して主体的・対話的で深い学びの実現に向けた家庭科の授業づくりについて考える。 	事前課題 実践交流レポートを作成し、持参する。 準備物 <ul style="list-style-type: none"> 学校で使用している家庭科の教科書 自校における「2学年間を見通した指導計画」